

中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

あいち銀行

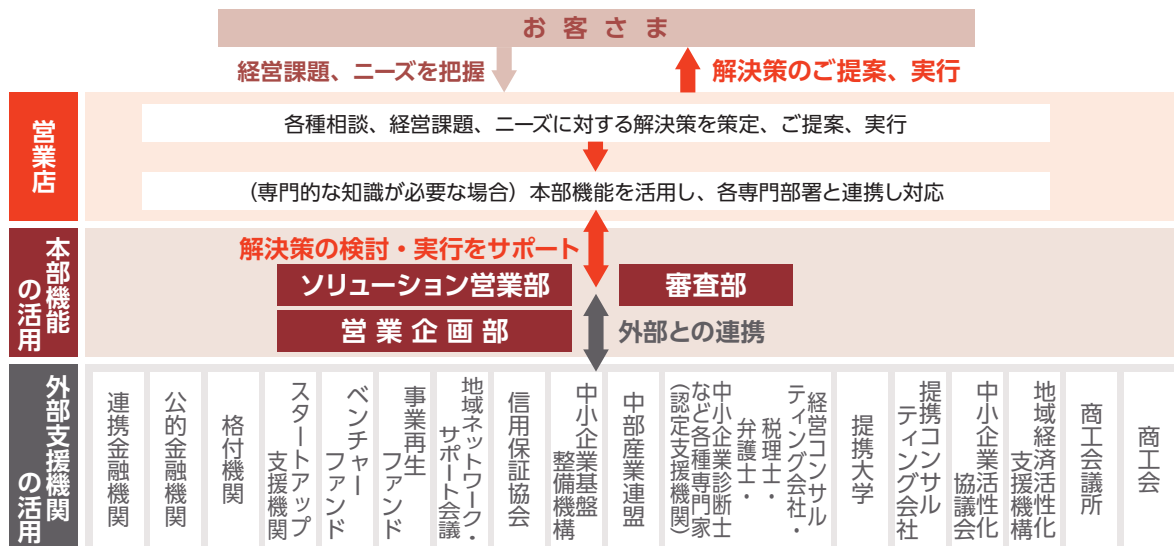
地域密着型金融の推進に向けた取組み

当行は、経営理念を経営ビジョン「VISION」と呼び、パーパス (PURPOSE) として「金融サービスを通じて、地域社会の繁栄に貢献します」を掲げております。これからも、今まで同様、地域中心の営業に徹し、地域密着型金融を推進していくことで、地域金融の円滑化を図り、地域の皆さまに信頼され、期待される金融機関を目指してまいります。

主な取組策

1. お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
2. 地域の発展への積極的な参画
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信

中小企業の経営支援に関する態勢



お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮

当行は、継続的な企業訪問などを通じて企業実態の把握とニーズの発掘に努め、より円滑な資金供給を図ると同時に本業支援のためのコンサルティング機能の発揮に努めております。

特に、「創業を含めた成長分野支援」・「海外ビジネスサポート」・「事業承継支援」に重点を置き、地域金融機関として地方創生・地域経済活性化に資する取組みを続けてまいります。

創業・新規事業開拓の支援

積極的なスタートアップ支援

投資専門子会社の愛知キャピタル株式会社では、2022年1月の会社設立以降、累計4本・総額27億円のファンドを運営し、さまざまなライフステージのお客さまへエクイティ投資を行っています。

創業・スタートアップ支援においては、これまでに26社のスタートアップへの投資を行い、あいちFG各社と連携して投資先の成長に向けたハンズオンでのサポートを実施しております (2025年3月時点)。

当行では、今後も地域のスタートアップの資金調達支援・成長支援に積極的に取り組むことにより、地域経済の持続的発展に貢献してまいります。

STATION Aiへの行員派遣

愛知県でスタートアップの支援・育成を行う「STATION Ai 株式会社」へ2023年8月より行員を累計2名派遣しており、スタートアップの支援に携わっております。

また、愛知キャピタル株式会社の本社を、2024年11月にSTATION Ai内へ移転いたしました。

当行は、イノベーション創出の重要な担い手となるスタートアップを支援し、地域経済の発展に寄与していくことを目指してまいります。

中小企業の経営の改善および地域活性化への取組状況

地域ネットワークを活用した支援

大学との関係構築を希望していた福祉施設を運営するベンチャー企業を当行の産学連携協定締結先である日本福祉大学へ紹介し、連携企画を開催いたしました。「Z世代の人材採用」をテーマに、2024年4月から約3か月に亘り学生が考案した企画のプレゼンテーションを行いました。

当行は、自治体や教育機関等との地域のネットワークを活用した取引先への支援に取り組んでおります。

創業支援パッケージ

これから創業する予定、または創業後5年以内の中小企業の皆さまを対象として、創業準備から創業期におけるさまざまな問題を解決するため、あいぎんビジネスダイレクト、外為WEB、法人向けクレジットカードの年会費優遇サービスなどをパッケージ化した「創業支援パッケージ」をご提供しております。

成長段階における支援

海外ビジネス支援

あいち銀行発足記念セミナー「インドとあいちで未来を創る」の開催

2025年2月、新銀行発足を記念し、消費・生産・人材の宝庫として世界から注目されている「インド」をテーマとしたセミナーを開催いたしました。

本セミナーでは、インドビジネスに精通した講師を招き、インド経済や現地進出企業の最新動向、インドビジネスのポイントについて解説いただきました。セミナーは定員を超える申し込みがあり、愛知県内の製造業を中心とした88名のお客さまに参加していただきました。

当行はこれからも、地域のお客さまの海外事業展開を積極的に支援し、地域経済の発展に貢献してまいります。



【開会挨拶】
【当行講義の様子】



【セミナー会場の様子】
【ディスカッション風景】

中小企業知的財産支援事業 お客さま向け「自社の強みを生かす知財活用推進セミナー」の開催

当行は中部経済産業局の「令和6年度中小企業等知的財産活動支援補助金（中小企業知的財産支援事業）」に採択され、当地域の知財活用に関する支援を行っております。その一環として、2024年9月26日にお客さま向けの知財活用セミナーへトヨタ自動車様・パナソニック様をお迎えして、20社のお取引先企業に参加いただきました。

参加されたお客さまからは、「開放特許についての理解が深まった」「知財を活用して新事業を検討したい」などの前向きなお声をいただき、複数のお取引先企業へ個別支援をさせていただきます。

引き続きお客さまの課題解決に向けた支援に積極的に取り組むことで、地域社会の繁栄に貢献してまいります。



【ディスカッション風景】



【当行講義の様子】

経営改善・事業再生・事業承継等の支援取組み

外部支援機関※との連携・活用状況 ※外部支援機関…コンサルタント会社、中小企業診断士、税理士等

内容	2024年4月～2025年3月	
	相談	実績
公的支援機関（中小企業活性化協議会、地域経済活性化支援機構等）の活用実績	14先	9件
条件変更を実行した先等で、当行と外部支援機関が連携し、事業再生・経営改善に取り組んだ実績		74件

当地域で事業を行う中小企業者を対象として、再生に向けた支援を目的として組成された投資ファンド「愛知中小企業再生3号ファンド・愛知活性化ファンド・みえ中小企業活性化ファンド・みえ中小企業活性化2号ファンド」に出資参加しております。

経営改善に向けた支援取組み

内容	2024年4月～2025年3月
経営改善計画の策定協力	52先

事業承継支援

●「事業承継・M&Aサポート運動」

当行は事業承継・M&Aサポート運動を展開し、親族内の承継を考えるお取引先や後継者不在などの経営課題を抱えているお取引先に対して、それぞれの状況に応じたきめ細やかなコンサルティング支援を行っております。

数値目標（2024年4月～2025年3月）と実績（2024年4月～2025年3月）

重点取組分野	指標	数値目標	実績
お客さまへの提供価値向上	①シローンアレンジ件数	10件	20件
	②M&A取扱件数	20件	29件
	③海外融資の実行件数	15件	10件

中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

地域の活性化に関する取組状況

■脱炭素化やSDGsへの取組み

脱炭素に向けた連携協定の締結

2025年3月に、西尾市および株式会社バイウィルと「カーボンニュートラルの実現に向けた取組に関する連携協定」、蒲郡市および東邦ガス株式会社、株式会社バイウィルと「事業連携に関する協定」を締結しました。

それぞれが持つ知見やノウハウを活用して相互に連携、協力することにより、地域におけるカーボンニュートラルの実現に向けた取組を進めてまいります。

あいぎんSDGs 評価サービス

お取引先のSDGsへの取組みを促進・支援するため、SDGsへの取組状況を、オリジナルの評価方法にて「見える化」するものです。

取扱実績（2025年3月末時点） 488件

●サービス内容

- －SDGs取組状況の評価
- －評価結果のフィードバックとご提案
- －SDGsバッジの進呈
- ご希望に応じて
- －「SDGs宣言」の策定
- －当行ホームページへの掲載
- －当行本店デジタルサイネージへの社名掲載

「デジタル化診断サービス」

本サービスは、法人のお客さま向けにバックオフィス業務の課題整理とデジタル化による対策をサポートするものです。お客さまや地域社会のデジタル化・DXに関する支援は地域金融機関としての重要な役割の一つであり、2024年4月よりあいちフィナンシャルグループに加わったAASグループとともに、お客さまのデジタル分野における課題解決に取り組んでまいります。

エコノミクス甲子園（2024年12月）

2024年12月、「第19回 エコノミクス甲子園愛知大会」を開催しました。次世代を担う高校生への金融経済教育の普及を目的として2007年より毎年開催しております。



あいちFG教育文化財団

学術・スポーツを含む教育・文化活動への助成や高校生を対象とした文化・体育活動への援助を行っております。助成金累計（1990年度～2024年度）

先数	849先
累計金額	3億20百万円



お子さまへのSDGs啓蒙

ご来店されたお子さま連れのお客さまへ、SDGsについて学べる折り紙を配布しております。



障害者差別解消法への取組み

行員を対象として研修を開催し、障害者差別解消法への理解・知識の向上と店頭応対力の向上に努めております。すべてのお客さまに配慮した優しい店舗づくりに取り組んでおります。

中小企業の経営の改善および 地域活性化への取組状況

あいぎんSDGs私募債「あすなろ」・ 「みらいエール（旧中京銀行）」

お客さまが私募債を発行する際に、当行が受け取る私募債発行手数料の一部で、お客さまが指定する学校等に希望される物品等を寄贈、または当行指定の公的機関やローカルSDGsに取り組む団体などへ寄付させていただく商品です。

取扱実績（2018年1月～2025年3月末まで）
814件／52,570百万円

あいぎんESG私募債「エコモン」

環境に配慮した経営を行うお取引先企業に対し、私募債発行に伴う手数料の一部を優遇させていただくものです。発行企業は、通常の私募債発行の特徴である優良企業としての信用力向上や資金調達手段の多様化、長期安定資金の確保に加え、環境配慮型経営に積極的に取り組む企業としてのイメージアップが期待できます。

取扱実績（2010年4月～2025年3月末まで）
191件／12,240百万円

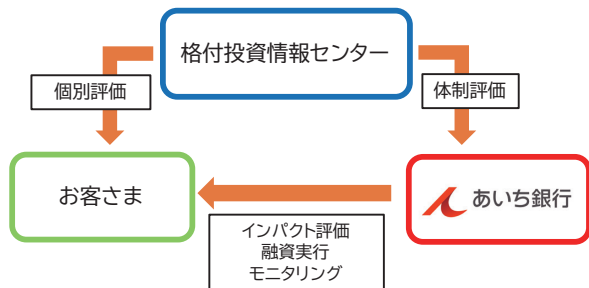
サステナブルファイナンス*

●ポジティブ・インパクト・ファイナンス（PIF）

お客さまの企業活動が環境・社会・経済に与える影響を包括的に分析・評価（当行が評価書を作成）いたします。お客さまが設定した目標（KPI）について、当行が継続的にモニタリングを行います。

取扱実績（2024年4月～2025年3月末まで）
19件／6,680百万円

<ポジティブ・インパクト・ファイナンスのスキーム図>



●グリーンローン

国内外の対象10事業（グリーンプロジェクト）に要する資金を調達するために用いる商品です。調達資金を確実に追跡管理し、それらに関する融資後のレポートリングを通じて透明性が確保されたローンとなります。

取扱実績（2024年4月～2025年3月末）
3件／6,400百万円

●サステナビリティ・リンク・ローン（SLL）

お客さまがR&Iと協議のうえ、SDGsやESGに関連した「野心的な」経営目標（SPTs）を設定し、その達成状況により金利を優遇する商品です。

取扱実績（2024年4月～2025年3月末）
4件／6,000百万円



●サステナ経営応援ローン

SDGs・ESGに関連する経営目標を設定し、その達成度合いにより金利が変動する商品です。これからSDGsに取り組もうとしているお客さまにもご利用しやすい商品設計としております。

取扱実績（2024年4月～2025年3月末）
432件／29,278百万円

※サステナブルファイナンスを通じて、お客さまの目標の実現およびサステナビリティ経営の高度化を支援いたします。

地域貢献・伴走支援

●コンサルプラス

借入取組時に当行のコンサルティングサービスを付加する商品です。お客さまの本業支援や脱炭素・SDGsへの取組みを支援する商品設計としております。

取扱実績（2024年4月～2025年3月末）
106件